

都城工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	保健体育
科目基礎情報						
科目番号	0056		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	実技		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	物質工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材						
担当教員	永松 幸一,松元 博子,瓜田 吉久					
到達目標						
1) 自己の能力・適性や興味・関心に合ったスポーツ種目を選択している。 2) 生涯にわたってスポーツ活動や心身の健康の維持増進を実践できる能力を身につけている。 3) 主体的にスポーツ活動の計画および実践・運営を行うことができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	スポーツ種目のルール等を理解し、積極的に身体を動かすことができる。		選択したスポーツ種目の活動に全期間を通して参加し、技能を上達することができる。		選択したスポーツ種目の活動に数回は参加することができる。	
評価項目2	スポーツ活動の技能や体力の向上について、自己評価ができる。		協力してスポーツ活動の準備ができる。		スポーツ活動の見学はできる。	
評価項目3	スポーツ種目のトレーニング方法を提案することができる。		施設や天候等にに合わせて、スポーツ活動の変更を行うことができる。		協力してスポーツ活動を行うことはできる。	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE (h) JABEE (i)						
教育方法等						
概要	自己の健康や体力に対する意識を高め、能力・適性や興味・関心に応じてスポーツや運動を選択し、生涯にわたって継続して実践できる能力や態度を育成する。健康や安全に十分留意して、ゲームや試合の仕方等を工夫するなど、主体的に企画・運営にも取り組むことができるようにする。					
授業の進め方・方法	選択したスポーツや運動、使用施設に適したスポーツウェアやシューズを準備すること。今までのスポーツや運動の経験をもとに、授業で取り組む種目を選択できるようにしておくこと。					
注意点						
ポートフォリオ						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	自己の能力・適性や興味・関心に合ったスポーツ種目を1つ選択する（学内における施設を利用し、ソフトボール・サッカー・テニス・バスケットボール・バレーボール・バドミントン等の中から1つ選択する）。		
		2週	スポーツテスト	低学年時より実施している新体力テストを行う。		
		3週	スポーツテスト	低学年時より実施している新体力テストを行う。		
		4週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		
		5週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		
		6週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		
		7週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		
		8週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		
	2ndQ	9週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		
		10週	選択種目別の活動	オリエンテーション時に選択した種目別に活動する。その種目における個人的・集団的技能の習得や向上を図る。また、試合形式あるいは簡易的なゲーム形式で実施し、体力や技能に応じて試合やゲームの仕方を工夫しながら主体的に取り組む。		

[illegible]

		15週	選択種目別の活動		自己の能力・適性や興味・関心に合ったスポーツ種目を1つ選択する（学内における施設を利用し、ソフトボール・サッカー・テニス・バスケットボール・バレーボール・バドミントン等の中から1つ選択する）。			
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	活動状況および成果	合計
総合評価割合	0	0	0	20	0	20	60	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	20	20	40
専門的能力	0	0	0	0	0	0	40	40
分野横断的能力	0	0	0	20	0	0	0	20